



京都超SDGs
コンソーシアム

京都超 SDGs コンソーシアムについて

産学公連携により京都を中心に、SDGsの社会実装を目指す。2030年SDGs達成、2050年カーボンニュートラル達成やその先に向けて各種企画を展開。2025大阪・関西万博もマイルストーンに位置付ける。

2025年大阪・関西万博に向けて

ごみゼロ共創ネットワーク

2025大阪・関西万博に向け、資源循環分野のネットワークを構築中。TEAM EXPO 2025の共創パートナー等にも登録し、次のような取組を牽引します。

- ・持続可能な買い物の習慣化
- ・マイボトル普及
- ・食ロス削減・リサイクル
- ・清掃活動の拡大



プラスチック問題を解決したい妖精
ニョキニョキ

アップサイクル

分野を超えてつながることで新たな価値や可能性を生み出し、リサイクルを超えた「アップサイクル」の牽引役となることを目指します。

KYOTO SUITS

寄付された家庭のタンスに眠る着物でハイファッションスーツを制作。



福祉との連携

繊細な技が求められる着物の解体を、京都市内にある加音西京極作業所の皆様に担っていただきました。



資源循環 カーボンニュートラル

※各プロジェクトの枠の色は主に対象とする世代を【若い】青→緑→黄色【大人】の3色で表わしています。

京都 SDGs パートナー制度

SDGs達成に向け、多様でより多くの実践者が京都のSDGsパートナーとして、活躍できる環境づくりを目指します。

京都市立安朱小学校のSDGs学習

SDGsに関する座学だけでなく、安朱小5年生が、地域の事業者の方と対話し、一緒に、地域の可能性について考え、実践することを目指しています。



こと：ファクトリー

(株)モノファクトリーと「ことす」が連携し、従来、廃棄物とされてきたものを、価値ある資源へと、多様な創り手・使い手らと共創していくメカニズムを解明・構築します。



京都の里山「京北」

京都市内の代表的な里山／右京区京北において、中山間地域の活性化や地域循環共生圏の構築に向けた様々な取組を行っています。京都里山SDGsラボ「ことす」では、「京北めぐる市」の開催、「バイオガス実証事業」をはじめ、生物多様性保全の取組や里山文化の継承にも取り組んでいます。



SDGs研究会

希望のテーマについて、専門家による講義で知見を深めた後、学び合いや交流の場を持ちます。



SDGs教育・研究 情報発信・普及啓発

京都超 SDGs シンポジウム

SDGs達成に向けて、一部の人間だけではなく、多くの人が「自分ごと化」「みんなごと化」していけるような、参加型シンポジウムを年に数回開催中です。



エコ〜ると京大

全員参加型で環境負荷低減の実現を目指して、多様な視点から環境問題について考えると同時に、地域を巻き込みながら行動を起こすことを目指し、京大生が中心となり活動しています。



地球環境ユースサミット

京都を舞台に、世界各国の高校生が集い、社会課題について議論するユースサミットを開催し、未来のリーダーを育成するとともに、ポストSDGsの議論に向けた機運の醸成を目指します。



中山間地域活性化 地域循環共生圏

お問い合わせ



【京都超 SDGs コンソーシアム事務局】京都市左京区吉田本町京都大学 物理系校舎北棟7F
mail : kyoto.beyondsdgs.conso@gmail.com tel : 075-753-5922
←HP : <https://eco.kyoto-u.ac.jp/sdgs/kyoto-times/> YouTube : @sdgskytotimes6606→

